

1 ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

項目	具体的な取り組み
創業、新事業支援	・産学連携ヒアリングシートを活用し、企業の産学連携ニーズを喚起し大学との連携を仲介 ・技術移転支援の一環として、大学の新技術説明会（発表会）を後援
経営改善支援	・経営に関するタイムリーな情報を、セミナーや相談会を通じ提供：事業承継セミナー（7回、参加累計330名）、M&Aセミナー（4回、参加累計166名）、グローバルセミナー（4回、参加累計305名）、ビジパ倶楽部セミナー（6回、参加累計128名）、その他、各種セミナーを多数開催
事業再生支援	・企業支援タスクフォースを中心として、経営改善計画の策定など事業再生支援を実施 ・中小企業支援協議会等と連携し、お取引先ごとに最適な事業再生手法を選択
事業継承支援	・専門知識を保有する行員により、コンサルティング機能を発揮した事業承継支援を実施 ・プライベートバンキング（PB）を推進する「PBデスク」配置店舗の増加により対応力を強化

【具体的目標】

目標項目	20年度目標	20年度実績	目標項目	21年度目標
債務者区分ランクアップ件数	60件	69件	債務者区分ランクアップ件数	70件
			事業承継提案書作成件数	400件

2 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

項目	具体的な取り組み
不動産担保、個人保証に依存しない融資の推進	・売掛債権担保付き融資、動産、債権譲渡担保付き融資など、資金供給方法の選択肢を増やし、お取引先に適した融資手法を提示
企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取り組み	・「人財力強化元年」と位置付け、若手向けの融資部実習から、支店長向けの与信管理能力強化研修まで、全体の融資審査レベルアップに繋げる研修を実施

【具体的目標】

目標項目	20年度目標	20年度実績	目標項目	21年度目標
債権流動化、動産、債権譲渡担保付き融資実績	40件	47件	研修受講者数（融資審査関連）	350人
研修受講者数（融資審査関連）	350人	374人		

3 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項目	具体的な取り組み
地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一時的な「面」的再生への取り組み	・広域店舗網、グループの北海道銀行、提携他行とのネットワークを最大限に活用し、ビジネスマッチング、顧客僚店貢献運動を展開。ビジネスサミットをはじめ、各種商談会を国内、海外で実施 ・再開発事業への参加、演芸ホールの開設など、市街地活性化への取り組みのほか、地球環境を考慮した店舗への改装など、地域共存施策の積極的な実施
地域活性化につながる多様なサービスの提供	・大学等の寄付講座、金融教育、インターンシップ等を通じ、地域を担う若い世代へ金融知識を普及 ・大学附属図書館への文庫寄贈、「若手研究者研究助成金制度」の創設などにより、研究環境を提供

【具体的目標】

目標項目	20年度目標	20年度実績	目標項目	21年度目標
「顧客僚店貢献運動」取組件数	30,000件	29,406件	「顧客僚店貢献運動」取組件数	30,000件
各種研修講師派遣	150件	154件	各種研修講師派遣	150件

1 ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

項目	具体的な取り組み
創業、新事業支援	・ベンチャー向け投資ファンド「道銀どさんこファンド」、「札幌元気チャレンジファンド」の活用
経営改善支援	・各種相談会やセミナーの開催 モノづくり企業向け～モノづくり経営者研修会・技能伝承セミナー等、北海道の強さを伸ばす取り組み～アグリビジネス育成（道銀アグリパートナーズの活用、農業セミナー等）
事業再生支援	・外部機関との連携によるコンサル相談会の開催など経営改善計画の策定支援、中小企業支援協議会などと協調した事業再生支援への取組強化 ・事業計画書の取入れ強化および検証能力の強化
事業継承支援	・プライベートバンキング機能の活用をはじめとした事業承継コンサルティングの実施 ・財産評価等の現状分析から企業の実情に合わせた具体的な対策をプランニング ・次世代を担う後継者育成を目的とした「道銀経営塾」開催

【具体的目標】

目標項目	20年度目標	20年度実績	目標項目	21年度目標
ベンチャー向け投資実績	10件/300百万円	7件/241百万円	債務者区分ランクアップ件数	40件
債務者区分ランクアップ件数	40件	63件	コンサルティング先数	400社

2 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

項目	具体的な取り組み
不動産担保、個人保証に依存しない融資の推進	・債権流動化プログラムの活用、売掛債権、動産、債権譲渡担保付き融資等の推進 ・日本政策金融公庫提携ローン「アグリ・ワイド」の取扱開始
企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取り組み	・若年層からベテランまでの各階層別研修の他、融資部へのトレーニー型研修や行外研修も活用した人材育成を行う一方、特定業種や事業再生分野の研修も実施

【具体的目標】

目標項目	20年度目標	20年度実績	目標項目	21年度目標
債権流動化、動産、債権譲渡担保付き融資実績	15,000百万円	17,703百万円	債権流動化、動産、債権譲渡担保付き融資、アグリ・ワイド実績	18,000百万円
研修受講者数（融資審査関連）	300人	450人	研修受講者数（融資審査関連）	300人

3 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項目	具体的な取り組み
地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一時的な「面」的再生への取り組み	・グループの北陸銀行、システム共同化を行う横浜銀行など広域連携によるビジネスマッチングへの取組強化 ・グループの海外ネットワーク（中国・ロシア・シンガポール・米国）を活用した情報提供 ・北海道ビジネスフォーラム、北海道「食」の相談会の開催、スーパーマーケットトレードショーなどへの参加 ・道銀アグリパートナーズ等の活用・製造業支援、地域振興施策の実施
地域活性化につながる多様なサービスの提供	・道内大学への講師派遣 ・道内主要7大学の学生を中心としたインターンシップの実施 ・道内小中学校・高校の職場体験学習の実施

【具体的目標】

目標項目	20年度目標	20年度実績	目標項目	21年度目標
ビジネスマッチング取組件数	600件	827件	「イチオシ！」マッチング社数	100社